

# SECURITY ACTION

セキュリティ対策自己宣言

## ★ ★ 二つ星宣言支援サービス

### SECURITY ACTIONとは？

- IPA が創設した、中小企業のためのセキュリティアクション
- 中小企業自らが、情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度
- ★一つ星と★★二つ星、二つの取り組み目標があります



### ● IPA とは ●

- IPA(独立行政法人情報処理推進機構)は、日本のIT政策を実施する機関
- 経済産業省の所管
- 情報セキュリティ、デジタル人材の育成等、様々な活動をしています

### SECURITY ACTION 宣言したいけれど…

申請プロセスが複雑でどう進めたら良いかわからない

IT知識が不足して自社分析や対策方法が検討しにくい

ポリシーを作成したけれど、作成方法がっているか不安

IT投資するにも優先順位をたてて、何をやっていいかわからない

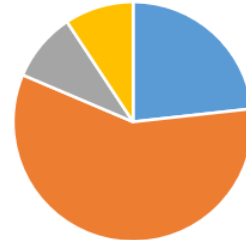
### セキュリティ対策の見える化が大事なのもわかるけれど…

SCS評価制度の★取得に向けて、現状の課題は何だと感じますか？  
(複数選択可)



- 現状把握ができていない
- 社内説明・合意形成が難しい
- 技術対策(IT)が不足していそう
- 特に問題は感じていない

セキュリティ対策の「見える化」について、今後どう考えていますか？

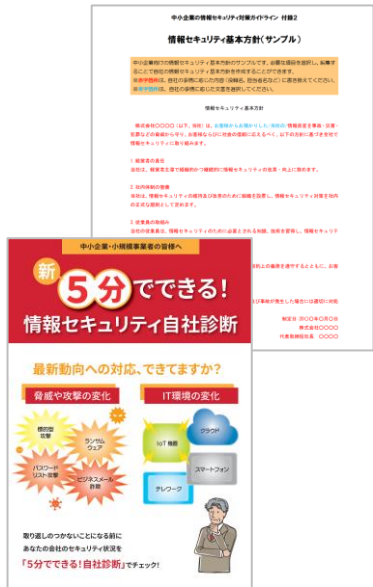


- ぜひ進めたい
- 必要性は感じている
- 余裕があれば検討したい
- 現時点では考えていない

※キヤノンMJ 2026 セキュリティ対策評価制度ウェビナー受講者のアンケート結果の一部より参照

そのお悩み、解決します! >>

# ●● SECURITY ACTION ★★二つ星宣言支援サービス概要 ●●



**対象** 二つ星宣言をしたい企業

**内容**

**期待効果**

- キヤノンMJのセキュリティ専任(SS)のノウハウをもとに宣言の進め方と診断と結果のご報告をいたします
- 二つ星宣言に必要な実施内容を手順等も踏まえご説明します。
  - 自社診断の25項目のヒアリングを実施します。より正確な分析のご支援をします。
  - ご報告会にて、診断結果から具体的な対策案をご案内します。
  - 二つ星宣言の方法がまるごと理解できます。
  - セキュリティポリシーの作り方が理解でき、ポリシー作成により、社内の意識向上につながります。
  - 今後の投資計画の優先順位の検討に活用できます。

## ●● サービスの特徴 ●●

# これ1冊あれば、SECURITY ACTION二つ星宣言の進め方がわかるガイダンスブックをご説明＆ご提供

5-10 情報セキュリティ関連規定 概要

項目	概要	必要性
1 組織的対策	情報セキュリティ政策の策定、策定の策定	○
2 人的対策	従業員等に対してなる義務の策定、および組織としての教育、人材育成内容の策定	○
3 情報資産管理	情報資産管理に必要の役割と合わせて、情報資産の管理、評価基準、保護方法、発生した際の対応策の策定	○
4 アクセス制御及び認証	情報資産のアクセス制御の策定、アクセス制御の方法、利用者のアクセスの管理方法の策定	○
5 物理的対策	社内サーバ、ネットワーク機器、ソフトウェアの物理的保護、禁止、注意喚起する等の策定の策定	○
6 IT機器利用	業務に利用する情報機器、ソフトウェアの物理的保護、禁止、注意喚起する等の策定の策定	○
7 IT基礎運用管理	情報セキュリティポリシー等のIT運用の策定、管理、情報セキュリティポリシー等の策定	○
8 システム脆弱性及び保守	情報セキュリティポリシー等の脆弱性の策定、脆弱性の策定、脆弱性の策定	△
9 委託管理	情報セキュリティポリシー等の委託先の策定、委託先の策定	△
10 情報セキュリティインシデント対応及び事業継続管理	情報セキュリティポリシー等のインシデント対応の策定、事業継続の策定	○
11 テレワークにおける対策	情報セキュリティポリシー等のテレワークの策定、テレワークの策定	○

6-10 リスク分析シートの概要と手順

6 リスク分析シートの活用目的

情報資産、脅威の状況、対策状況を元に損害を受ける可能性(リスク)の検討を行うことが目的です。

この内容を受け、情報セキュリティ関連規定にて策定する「社内の組織体制」「情報資産の管理体制」等の判断材料とします。

リスク分析シートの活用手順

情報資産の洗い出し → リスクの特定 → 情報セキュリティ対策の策定

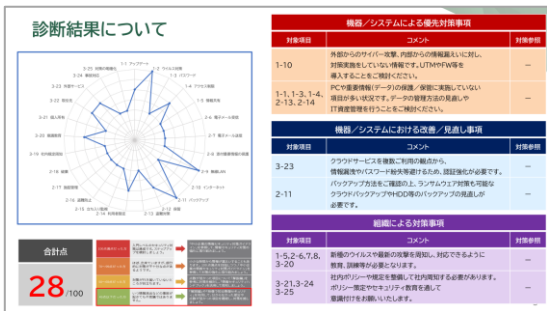
※情報資産の洗い出し  
どのような情報資産があるかを洗い出し、重要度を判断

※リスクの特定  
脅威の発生頻度と対策が必要な情報資産を把握

※情報セキュリティ対策の策定  
リスクの大きな情報資産に対して必要とされる対策を決定

※規定策定に際しては、リスクの大きさを情報資産に対して必要とされる対策を決定

# 5分でできる自社診断をヒアリングさせていただき、対策方法も含めたご報告書をご説明＆ご提供



1 パソコンやスマホなど情報機器の OS やソフトウェアは常に最新の状態にしていますか？

A. クライアントOSやアプリケーションのアップデート情報を一元管理する仕組みが必要です

【IPA提示対策例】 OSやソフトウェアは常に最新の状態にする

- WindowsUpdate、(WindowsOSの場合)、ソフトウェアアップデート(macOSの場合)などベンダの提供するサービスを実行する。
- Adobe Reader、ブラウザなど利用中のソフトウェアを最新版にする。
- アップデートを利用するパソコン等のソフトウェアやサーバー等のファームウェアを最新版にする。
- 利用中のソフトウェアに脆弱性が存在しないか、MyJVNバージョンチェック等で確認する。  
※<https://jvndb.jvn.jp/apis/myjvn/>

【CMJ オススメ実施方法】 資産管理ソフトの導入

OSやソフトウェア等のバージョンを個々に管理せず、資産管理ソフトにて一元管理することが可能です。

バージョンが古いもの、設定したルール外の機器、ソフトウェアを管理者にわかりやすく可視化、通知できます。

- 本サービスは有償です。
- 記載の内容は2025年3月時点の情報です。
- 弊社の都合により予告なく変更させて頂く場合がありますので、ご了承ください。

**Canon** キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER  
ソリューション事業推進本部 I T S ビジネス推進部

●お求めは信用のある当社で

# 滋賀ビジネスマシン株式会社

〒520-2152 滋賀県大津市月輪一丁目13番11号